

株式会社タケエイ(東1: 2151)

2020年3月期

# 第2四半期決算 補足説明資料



11月1日より営業運転を開始する株横須賀バイオマスエナジー「横須賀バイオマス発電所」の外観とボイラー棟内部

# 当第2四半期決算の概況【連結】

<累計>

単位:百万円

	2018/9		2019/9				
	<実績>		<予想>			<実績>	
		売上高比		売上高比	前年同期比		前年同期比
売上高	15,243	—	16,100	—	+5.6%	17,744	+16.4%
営業利益	736	4.8%	900	5.6%	+22.2%	1,434	+94.8%
経常利益	489	3.2%	800	5.0%	+63.6%	1,256	+156.9%
税金等調整前 四半期純利益又は純損失	-334	—	800	5.0%	—	1,259	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は純損失	-518	—	340	2.1%	—	680	—

※百万円未満切捨て

<四半期>

単位:百万円

	第1四半期			第2四半期		
	<実績>	売上高比	前年同期比	<実績>	売上高比	前年同期比
売上高	8,439	—	+14.4%	9,305	—	+18.3%
営業利益	470	5.6%	+126.5%	964	10.4%	+82.3%
経常利益	429	5.1%	—	827	8.9%	+67.1%
税金等調整前四半期純利益	440	5.2%	—	819	8.8%	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	221	2.6%	—	459	4.9%	—

※百万円未満切捨て

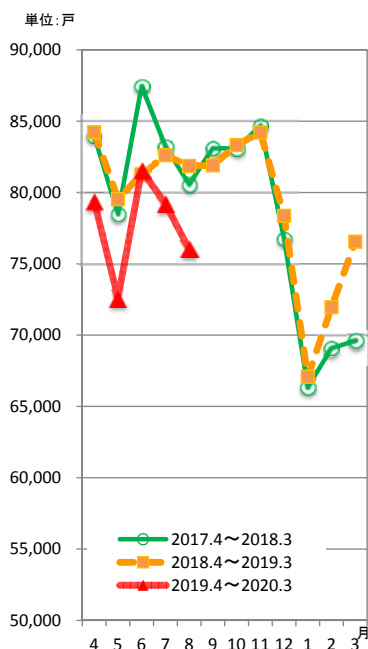
業績に影響を与えた要因

- ・タケエイが引き続き回復基調にある(各リサイクルセンターの安定稼働、採算性の改善など)
- ・再生可能エネルギー事業が好調を維持
- ・環境エンジニアリング事業(富士車輛株)が受注・完工ともに順調

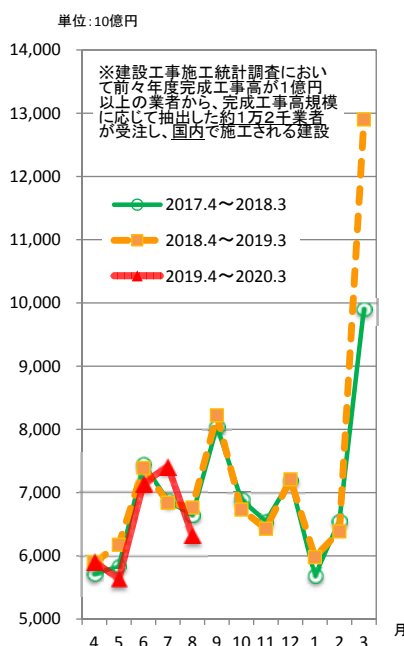
# 市場環境

(出所:国土交通省)

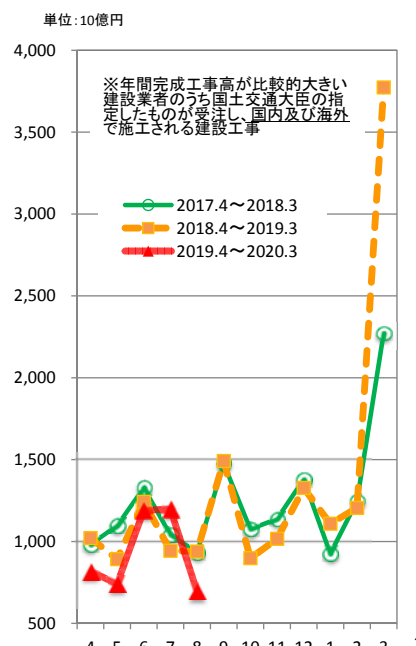
新設住宅着工戸数



建設工事受注



建設工事受注(大手50社)



※いずれも公表されている8月度までの数値

## 廃プラスチック問題の現状①

○国内での廃プラスチック発生量は、僅かな増減を繰り返しながらも横ばいで推移

■廃プラスチックの総排出量・有効利用量・有効利用率の推移 (単位=万t)

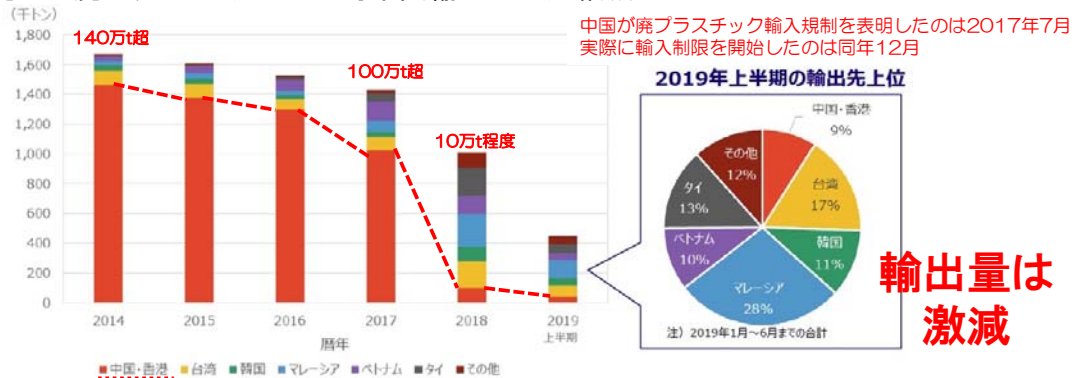
年	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
廃プラ総排出量	1,006	1,005	994	998	912	945	952	929	940	926	915	899	903
有効利用量													
マテリアルリサイクル量	185	204	213	214	200	217	212	204	203	199	205	206	211
ケミカルリサイクル量	29	28	29	25	32	42	36	38	30	34	36	36	40
サーマルリサイクル量	368	457	449	494	456	465	496	502	535	534	521	517	524
合計	582	688	692	733	689	723	744	744	767	768	763	759	775
有効利用率 (%)	58	69	69	73	75	77	78	80	82	83	83	84	86

出典：(一社)プラスチック循環利用協会

国内発生量は横ばい  
(900万t前後で推移)

出典…(一社)プラスチック循環利用協会『プラスチックリサイクルの基礎知識2019』 <https://www.pwmi.or.jp/pdf/panf1.pdf>

○海外へ輸出される廃プラスチックの量…対中国輸出量が大幅減



輸出量は激減

注) 2019年は1月～6月までの合計 (出典) 財務省貿易統計 (HSコード 3915) 出典…(公財)東京都環境公社『廃プラスチック対策』サイト <https://www.tokyokankyo.jp/waste-plastic/>

⇒国内に廃プラスチックが滞留している

4

## 廃プラスチック問題の現状②

○廃プラスチックが滞留している状況…国内での資源循環が今まで以上に重要

→環境省は「プラスチック資源循環戦略」を策定

「プラスチック資源の分かりやすく効果的な分別回収・リサイクル」、「再生バイオプラの需要喚起策」など

出典…環境省「プラスチック資源循環戦略」の策定について(令和元年5月31日) <https://www.env.go.jp/press/106866.html>

○廃プラスチックの発生量－輸出量＝国内に滞留している量

約900万t － 101万t(2018年) = 約800万t …発生量の9割近くが国内に滞留している計算

前出の(一社)プラスチック循環利用協会を参照

下記JETRO作成の表より

(単位: 万トン、%) (△はマイナス値)

国・地域	2016年 輸出量	2017年 輸出量	2018年	
			輸出量	前年比
合計 (39カ国・地域)	1,333.9	1,123.1	757.0	△ 32.6
EU (15カ国)	479.0	431.4	380.5	△ 11.8
米国	194.4	167.0	107.4	△ 35.7
日本	152.7	143.1	100.8	△ 29.6
メキシコ	43.0	37.4	30.9	△ 17.4
香港	281.9	179.1	28.9	△ 83.9

出所: グローバル・トレード・アトラスを基にジェットロ作成

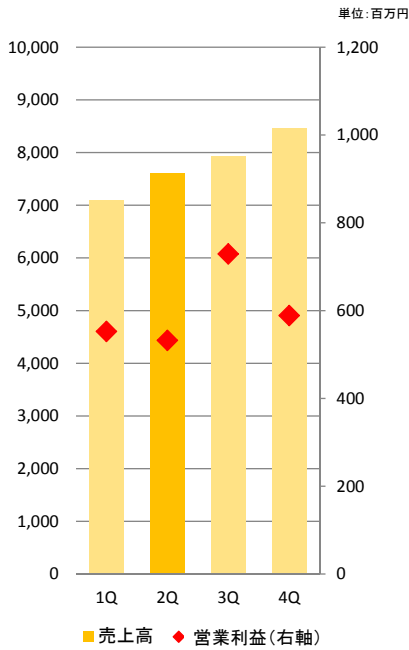
出典…日本貿易振興機構(JETRO) 地域・分析レポート「東南アジア諸国が廃プラスチック輸入規制を強化、日本の輸出量は減少」(2019年6月18日)

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2019/32168afb4b8f0bfe>

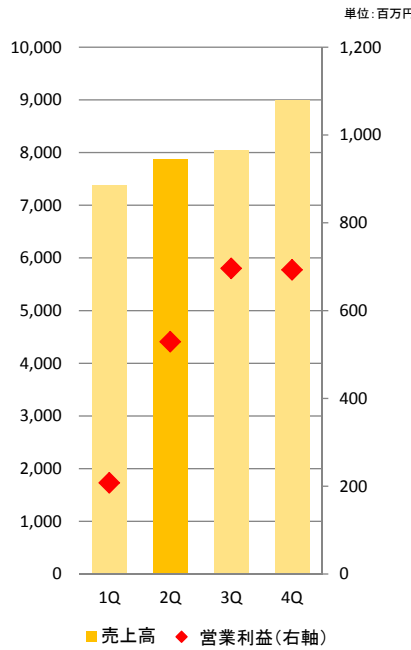
5

# 直近3事業年度における四半期決算比較【連結】

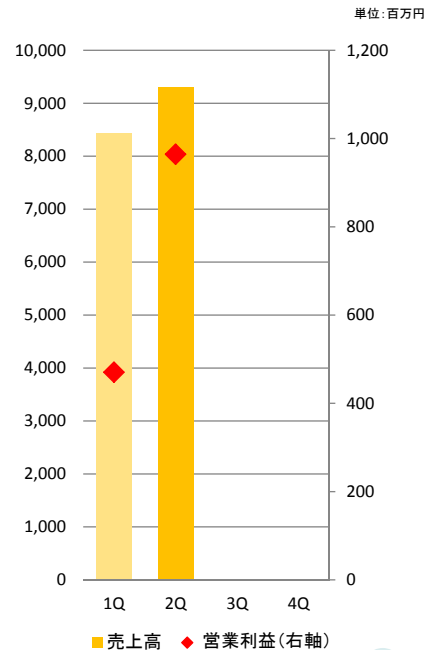
2018年3月期  
売上高・営業利益



2019年3月期  
売上高・営業利益

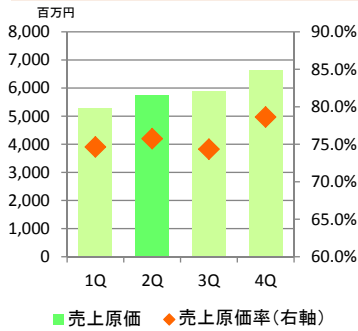


2020年3月期  
売上高・営業利益

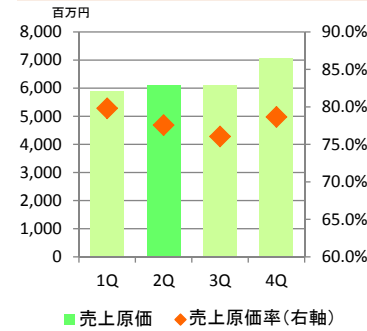


# 直近3事業年度における四半期決算比較【連結】

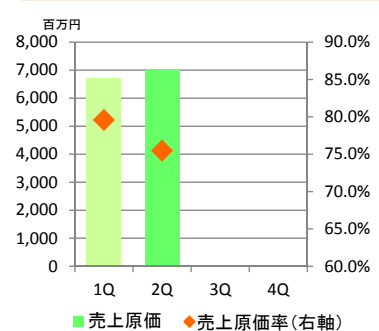
2018年3月期  
売上原価・売上原価率



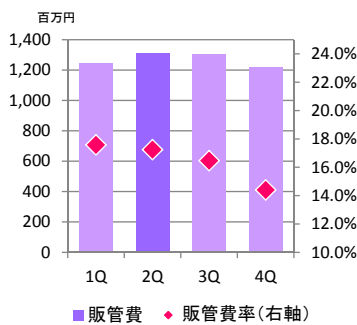
2019年3月期  
売上原価・売上原価率



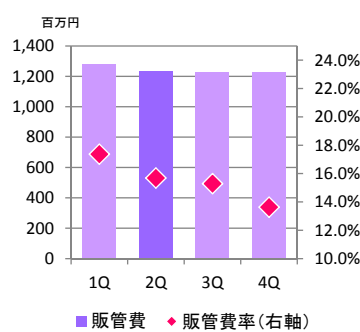
2020年3月期  
売上原価・売上原価率



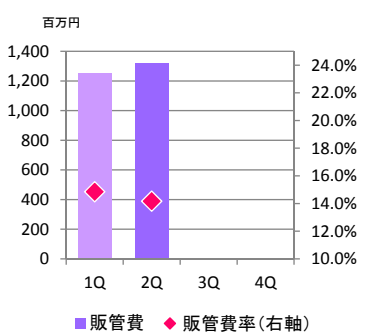
販管費・販管费率



販管費・販管费率

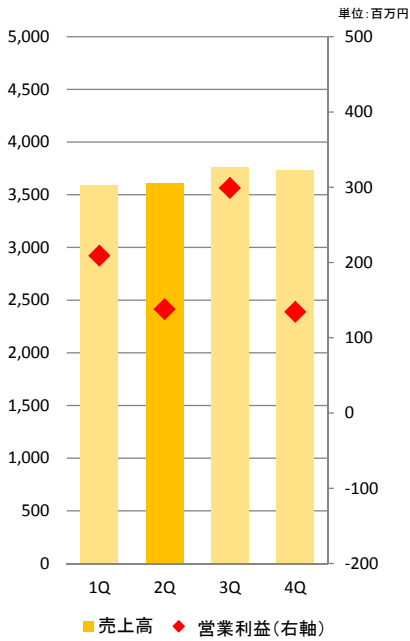


販管費・販管费率

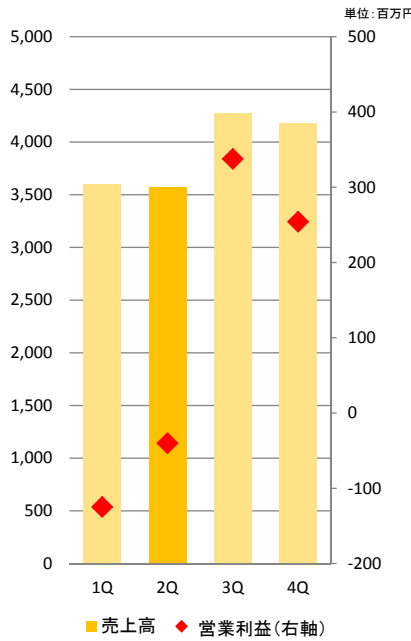


# 直近3事業年度における四半期決算比較【単体】

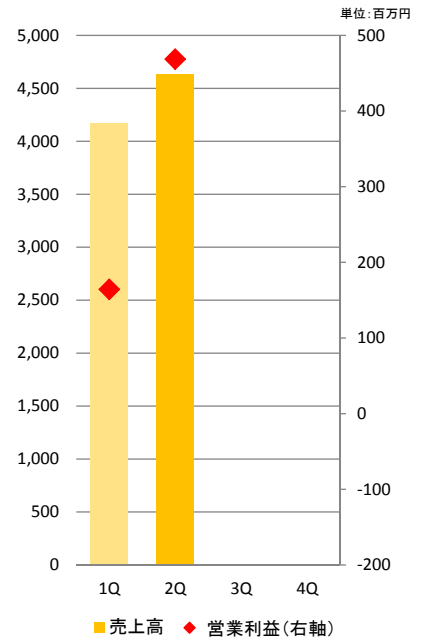
2018年3月期  
売上高・営業利益



2019年3月期  
売上高・営業利益

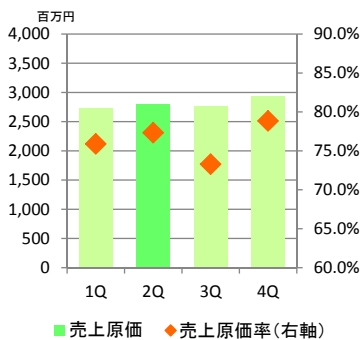


2020年3月期  
売上高・営業利益

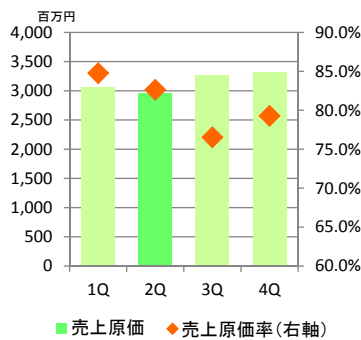


# 直近3事業年度における四半期決算比較【単体】

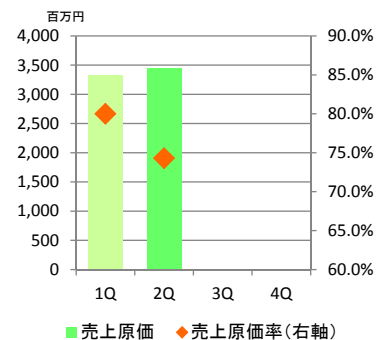
2018年3月期  
売上原価・売上原価率



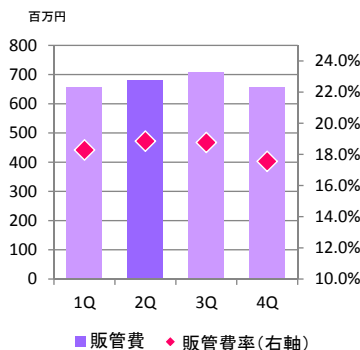
2019年3月期  
売上原価・売上原価率



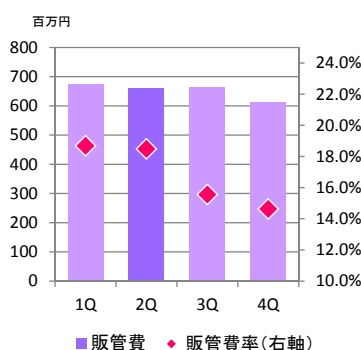
2020年3月期  
売上原価・売上原価率



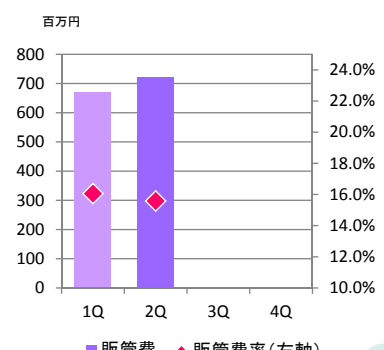
販管費・販管费率



販管費・販管费率



販管費・販管费率



# 事業カテゴリー別売上高及び営業利益【連結】 <累計>

Only One Earth



単位：百万円

	売上高			営業利益			営業利益率	
	2018/9	2019/9	前年同期比	2018/9	2019/9	前年同期比	2018/9	2019/9
<b>連結</b>	15,243	17,744	+16.4%	736	1,434	+94.8%	4.8%	8.1%
廃棄物処理・リサイクル事業	11,240	12,473	+11.0%	427	983	+130.2%	3.8%	7.9%
(株)タケエイ(単体)	7,179	8,801	+22.6%	-165	633	—	—	7.2%
マテリアル&ランドフィル	4,062	3,672	-9.6%	592	350	-40.8%	14.6%	9.5%
再生可能エネルギー事業	2,110	3,351	+58.8%	238	348	+46.5%	11.3%	10.4%
環境エンジニアリング事業	2,285	2,587	+13.2%	-2	37	—	—	1.4%
環境コンサルティング事業	657	607	-7.7%	53	50	-4.8%	8.0%	8.3%
連結消去	-1,049	-1,274		21	17			

※百万円未満 四捨五入(連結数値のみ切捨て)

(注) 1: 事業カテゴリー別の数値は、グループ各社の連結消去前売上高、営業利益を単純合算  
 (注) 2: 公表日時点で監査未了

# グループ各社の売上／営業利益【連結】 <累計>

単位:百万円

会社名	売上高			営業利益			営業利益率		主な業務
	2018/9	2019/9	前年同期比	2018/9	2019/9	前年同期比	2018/9	2019/9	
連結	15,243	17,744	+16.4%	736	1,434	+94.8%	4.8%	8.1%	
〈廃棄物処理・リサイクル事業〉									
(株)タケエイ	7,179	8,801	+22.6%	-165	633	—	—	7.2%	建設廃棄物等の収集運搬・中間処理・再資源化・最終処分
〈マテリアル〉									
(株)池田商店	465	309	-33.7%	166	59	-64.7%	35.7%	19.0%	再生骨材・再生砕石への再資源化
(株)ギプロ	399	388	-2.7%	144	141	-2.0%	36.1%	36.4%	石膏ボードの再資源化
(株)グリーンアローズ関東	182	157	-13.9%	2	-48	—	0.9%	—	石膏ボードの再資源化
(株)グリーンアローズ東北	129	107	-17.5%	-13	-16	—	—	—	石膏ボードの再資源化
(株)タケエイメタル	566	466	-17.7%	29	29	+0.4%	5.1%	6.3%	鉄・非鉄スクラップの再資源化
東北交済(株)	104	103	-0.5%	13	14	+8.3%	12.5%	13.6%	汚泥・燃えがら・ばいじん類・鉱さい等由来の再生砕石製造(再資源化)
イコールゼロ(株)	749	712	-4.9%	53	32	-40.0%	7.0%	4.4%	廃液処理・有害産業廃棄物処理・再資源化
(株)タケエイグリーンリサイクル	297	352	+18.5%	-48	-13	—	—	—	生木等の再生資源化・再生エネルギー原料化
〈ランドフィル〉									
(株)北陸環境サービス	601	444	-26.2%	213	119	-44.0%	35.4%	26.9%	管理型最終処分場の運営・廃プラスチックの再資源化
(株)信州タケエイ	510	576	+13.0%	30	35	+18.7%	5.8%	6.1%	産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬・中間処理・再資源化・解体等
(株)タケエイエナジー&パーク	60	60	-0.3%	17	11	-32.6%	27.9%	18.9%	パークゴルフ場運営・太陽光発電
(株)門前クリーンパーク	—	—	—	-13	-13	—	—	—	〈事業準備会社〉管理型最終処分場
〈再生可能エネルギー事業〉									
(株)T・Vエナジーホールディングス	—	—	—	-0.2	-0.2	—	—	—	再生可能エネルギー事業への投融資・運営
(株)津軽バイオマスエナジー	833	820	-1.6%	142	152	+7.5%	17.0%	18.6%	木質バイオマス発電
(株)花巻バイオマスエナジー	751	740	-1.4%	77	95	+23.5%	10.3%	12.9%	木質バイオマス発電
(株)田村バイオマスエナジー	—	—	—	-19	-25	—	—	—	〈事業準備会社〉木質バイオマス発電
(株)横須賀バイオマスエナジー	—	—	—	-12	-19	—	—	—	〈事業準備会社〉木質バイオマス発電 ※11月1日より営業開始予定
(株)大仙バイオマスエナジー	—	821	—	-6.7	75	—	—	9.1%	木質バイオマス発電
花巻バイオチップ(株)	311	322	+3.5%	32	11	-67.0%	10.3%	3.3%	木質バイオマス発電用燃料の製造・供給
(株)津軽あつぷるパワー	57	126	+123.2%	5	15	+180.2%	9.2%	11.6%	小売電気事業
(株)花巻銀河パワー	159	174	+9.5%	20	28	+37.0%	12.8%	16.0%	小売電気事業
(株)大仙こまちパワー	—	348	—	-0.04	18	—	—	5.2%	小売電気事業
(株)横須賀アーバンウッドパワー	—	—	—	—	-0.2	—	—	—	〈事業準備会社〉小売電気事業 ※11月1日より営業開始予定
〈環境エンジニアリング事業〉									
富士車輛(株)	2,285	2,587	+13.2%	-2	37	—	—	1.4%	環境プラント・車輛等の開発・製造・販売
〈環境コンサルティング事業〉									
環境保全(株)	351	331	-5.6%	14	16	+10.2%	4.1%	4.7%	環境計量証明事業
(株)アースアプレイザル	306	276	-10.0%	39	35	-10.3%	12.6%	12.6%	環境コンサルティング
連結消去	-1,049	-1,274		21	17				

※百万円未満 四捨五入(連結数値のみ切捨て)

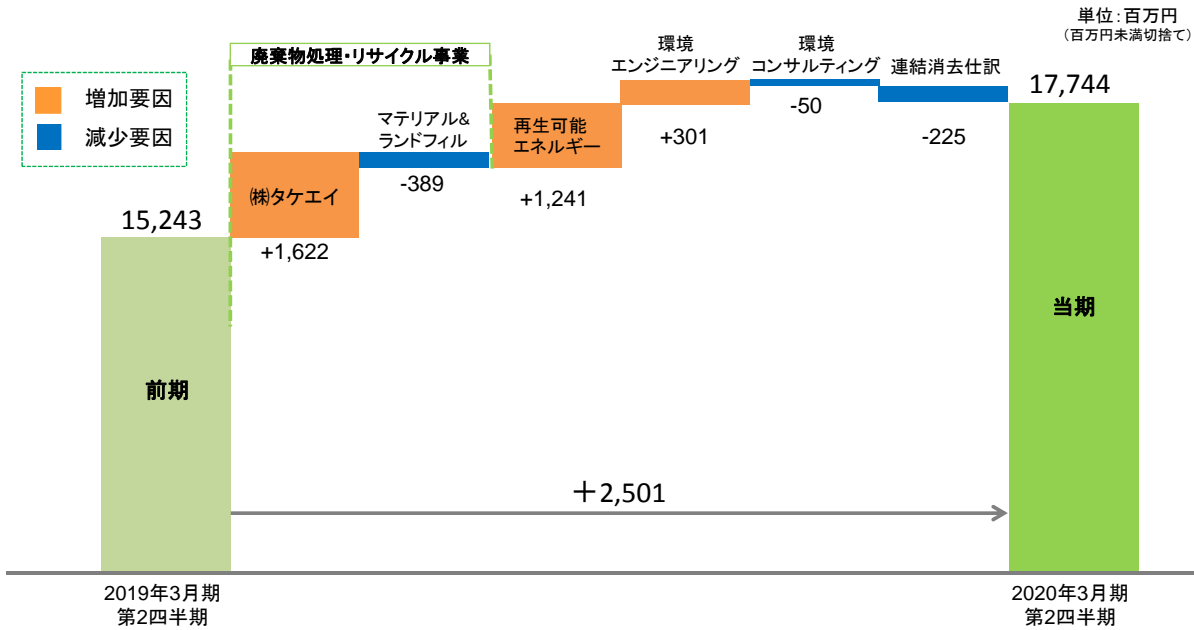
## 事業カテゴリー別売上高 増減分析（連結）

○**㈱タケエイ**:再開発・インフラ整備に伴う受注が堅調に推移。東北復興PJも貢献。

○**マテリアル&ランドフィル**:池田商店の大ロスポット案件減少及び北陸環境サービスの搬入制限が影響。

○**再生可能エネルギー**:津軽、花巻、大仙各バイオマスエナジーが安定的稼働により売上確保。小売電気事業3社も販売好調。

○**環境エンジニアリング**:受注・完工ともに順調。



(注): 数値は、グループ各社の連結消去前売上高の増減を単純合算

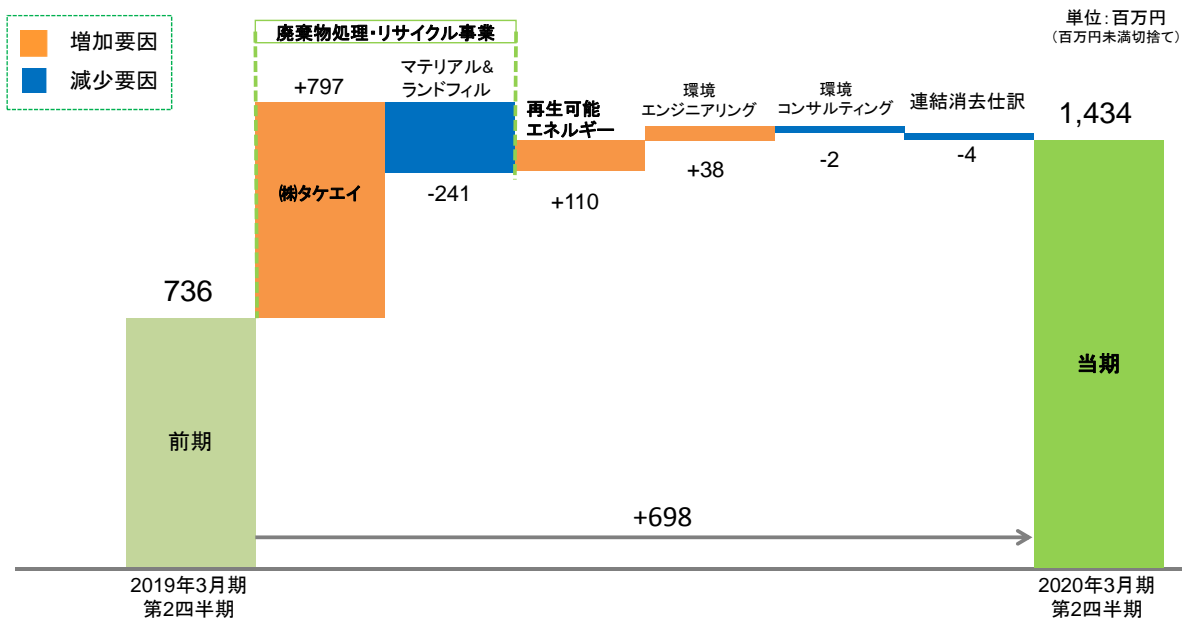
## 事業カテゴリー別営業利益 増減分析（連結）

○**㈱タケエイ**:外部処理費等の上昇に対応した原価低減策の継続及び採算性改善等により、利益確保。

○**マテリアル&ランドフィル**:廃石膏ボード関連2社の設備不調及び池田商店、北陸環境サービスの売上減に伴う減益。

○**再生可能エネルギー**:バイオマス発電3社は効率的な安定操業により、小売電気事業3社も大口安定顧客によりいずれも増益。

○**環境エンジニアリング**:受注・完工ともに順調。



(注): 数値は、グループ各社の連結消去前営業利益の増減を単純合算



# 損益動向 (連結)

単位:百万円

	2019/9									
	<累計>	第1四半期			第2四半期					
		売上高比	前年同期比	<四半期>	売上高比	前年同期比	<四半期>	売上高比	前年同期比	
売上高	17,745	100.0%	+16.4%	8,440	100.0%	+14.4%	9,305	100.0%	+18.3%	
売上原価	13,738	77.4%	+14.6%	6,716	79.6%	+14.0%	7,022	75.5%	+15.1%	
(うち) 外注費	4,386	24.7%	+11.1%	2,082	24.7%	+0.5%	2,304	24.8%	+22.7%	
労務費	3,138	17.7%	+5.2%	1,578	18.7%	+5.4%	1,560	16.8%	+5.1%	
経費	7,130	40.2%	+31.3%	3,519	41.7%	+30.9%	3,611	38.8%	+31.8%	
(うち) 旅費交通費	279	1.6%	+3.6%	135	1.6%	+1.2%	143	1.5%	+6.1%	
燃料費	363	2.0%	-3.4%	183	2.2%	-0.1%	180	1.9%	-6.5%	
業務委託費	335	1.9%	+29.5%	161	1.9%	+19.4%	174	1.9%	+40.6%	
消耗品費	416	2.3%	-2.7%	210	2.5%	-6.0%	206	2.2%	+1.0%	
地代家賃	124	0.7%	+1.6%	63	0.8%	+7.2%	61	0.7%	-3.6%	
リース料	174	1.0%	+37.7%	90	1.1%	+38.0%	84	0.9%	+37.3%	
修繕費	609	3.4%	+12.7%	326	3.9%	+29.3%	283	3.0%	-1.8%	
電力費	213	1.2%	+109.5%	98	1.2%	+75.7%	116	1.2%	+150.1%	
減価償却費	1,236	7.0%	+20.2%	608	7.2%	+19.2%	628	6.7%	+21.3%	
商品・原材料仕入高	2,916	16.4%	+65.1%	1,390	16.5%	+61.4%	1,527	16.4%	+68.6%	
仕掛品増減高	-362	-2.0%	—	-190	-2.2%	—	-172	-1.8%	—	
他勘定振替高	-350	-2.0%	—	-165	-2.0%	—	-185	-2.0%	—	
有価物売上控除額(▲)	-203	-1.1%	-24.9%	-108	-1.3%	-21.7%	-95	-1.0%	-28.2%	
売上総利益	4,007	22.6%	+23.2%	1,724	20.4%	+15.7%	2,283	24.5%	+29.5%	
販売費及び一般管理費	2,572	14.5%	+2.2%	1,253	14.9%	-2.2%	1,319	14.2%	+6.9%	
人件費	1,592	9.0%	+1.4%	759	9.0%	-5.2%	834	9.0%	+8.1%	
その他経費	980	5.5%	+3.7%	495	5.9%	+2.6%	485	5.2%	+4.8%	
(うち) のれん償却	24	0.1%	-30.9%	12	0.1%	-30.9%	12	0.1%	-30.9%	
営業利益	1,435	8.1%	+94.8%	470	5.6%	+126.5%	965	10.4%	+82.3%	
営業外収益	72	0.4%	+29.9%	33	0.4%	+0.4%	39	0.4%	+72.4%	
(うち) 持分法による投資利益	16	0.1%	+74.6%	11	0.1%	+31.9%	5	0.1%	+615.5%	
営業外費用	250	1.4%	-17.5%	74	0.9%	-70.0%	176	1.9%	+211.9%	
(うち) 支払利息	84	0.5%	+4.1%	42	0.5%	+6.2%	42	0.4%	+2.1%	
社債発行費	104	0.6%	—	—	—	—	104	1.1%	—	
経常利益	1,257	7.1%	+156.9%	429	5.1%	—	828	8.9%	+67.1%	
特別利益	24	0.1%	+9.5%	12	0.1%	+24.6%	11	0.1%	-3.3%	
特別損失	21	0.1%	-97.5%	1	0.0%	-99.4%	20	0.2%	-97.0%	
税金等調整前四半期純利益	1,260	7.1%	—	440	5.2%	—	819	8.8%	—	
法人税等	476	2.7%	+385.3%	177	2.1%	+322.8%	299	3.2%	+431.9%	
非支配株主に帰属する四半期純利益	103	0.6%	+20.8%	42	0.5%	+25.2%	61	0.7%	+18.0%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	680	3.8%	—	221	2.6%	—	459	4.9%	—	

※百万円未満 四捨五入

# 貸借対照表の動向（資産）（連結）

単位：百万円

(資産の部)	2019/3末		2019/9末		増減額
		構成比		構成比	
流動資産	18,591	26.2%	25,229	31.9%	6,638
現金及び預金	9,387	13.2%	16,363	20.7%	6,976
受取手形及び売掛金	5,911	8.3%	5,681	7.2%	-229
商品及び製品	21	0.0%	22	0.0%	1
仕掛品	915	1.3%	1,210	1.5%	295
原材料及び貯蔵品	1,120	1.6%	1,107	1.4%	-13
未収入金	845	1.2%	289	0.4%	-556
その他	399	0.6%	561	0.7%	161
貸倒引当金	-10	-0.0%	-7	-0.0%	2
固定資産	51,549	72.6%	52,942	66.9%	1,393
有形固定資産	48,229	67.9%	49,639	62.8%	1,409
建物及び構築物	9,756	13.7%	9,971	12.6%	215
機械装置及び運搬具	8,541	12.0%	8,158	10.3%	-383
最終処分場	494	0.7%	404	0.5%	-90
土地	18,311	25.8%	18,311	23.2%	-
建設仮勘定	10,691	15.0%	12,390	15.7%	1,699
その他	433	0.6%	402	0.5%	-31
無形固定資産	856	1.2%	817	1.0%	-38
のれん	277	0.4%	252	0.3%	-24
その他	579	0.8%	564	0.7%	-14
投資その他の資産	2,463	3.5%	2,485	3.1%	22
投資有価証券	468	0.7%	456	0.6%	-12
退職給付に係る資産	111	0.2%	135	0.2%	23
繰延税金資産	338	0.5%	331	0.4%	-7
その他	1,830	2.6%	1,840	2.3%	10
貸倒引当金	-286	-0.4%	-278	-0.4%	7
繰延資産	906	1.3%	919	1.2%	12
資産合計	71,047	100.0%	79,090	100.0%	8,043

- 現金及び預金 <増加要因>・株タケエイ(+6,167)
- 受取手形及び売掛金 <減少要因>・富士車輛㈱:環境プラント及び環境サービス(-480)
- 仕掛品 <増加要因>・富士車輛㈱ (+253)
- 未収入金 <減少要因>・株大仙バイオマスエナジー(-283)
- 建物及び構築物 <増加要因>・株タケエイグリーンリサイクル(+323) ※新工場完成
- 建設仮勘定 <増加要因>・株北陸環境サービス:新規管理型処分場 (+261) ・株田村バイオマスエナジー:新規木質バイオマス発電事業 (+340) ・株横須賀バイオマスエナジー:同上 (+1,287) <減少要因>・株タケエイグリーンリサイクル:新工場完成 (-356)

※百万円未満切捨て

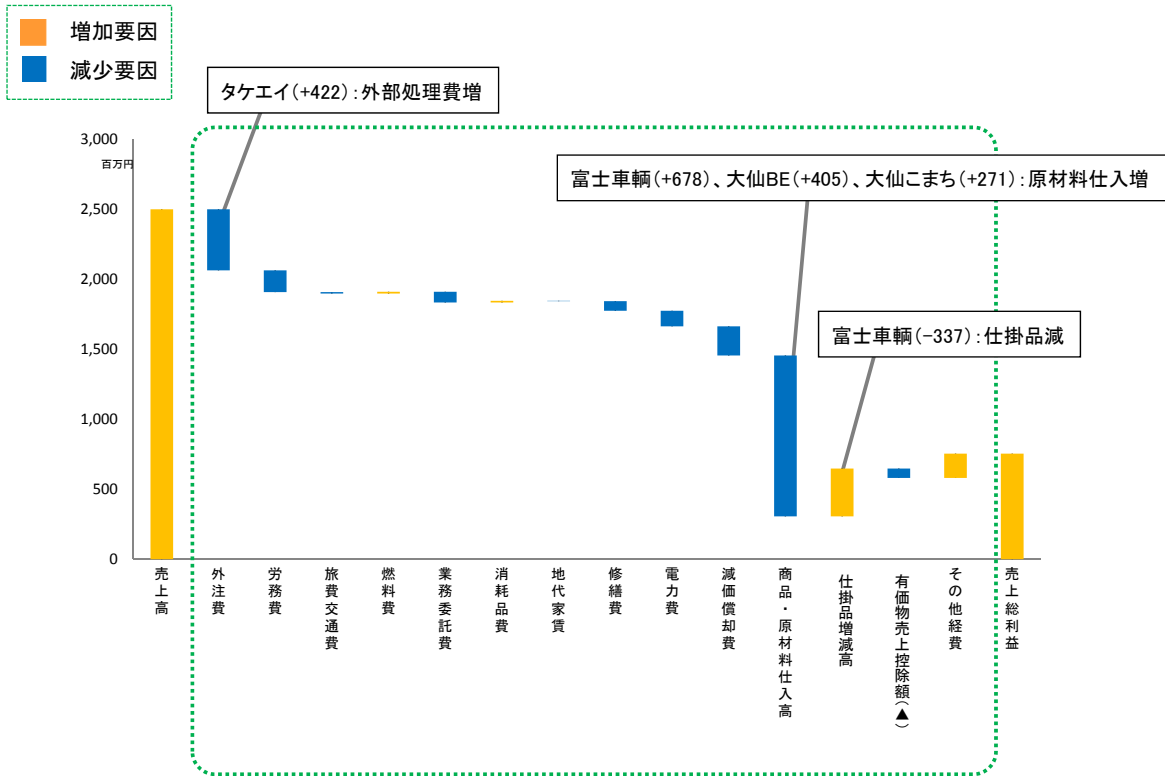
# 貸借対照表の動向（負債及び純資産）（連結）

単位：百万円

(負債の部)	2019/3末		2019/9末		増減額
		構成比		構成比	
流動負債	12,668	17.8%	13,383	16.9%	714
買掛金	1,594	2.2%	1,262	1.6%	-331
1年内償還予定社債	70	0.1%	546	0.7%	476
短期借入金	732	1.0%	912	1.2%	180
1年内返済予定の長期借入金	5,643	7.9%	5,532	7.0%	-110
未払法人税等	386	0.5%	507	0.6%	120
修繕引当金	59	0.1%	70	0.1%	10
機械式立体駐車場関連損失引当金	786	1.1%	665	0.8%	-120
その他	3,395	4.8%	3,885	4.9%	490
固定負債	31,418	44.2%	38,217	48.3%	6,798
社債	430	0.6%	4,669	5.9%	4,239
長期借入金	28,835	40.6%	30,197	38.2%	1,362
繰延税金負債	377	0.5%	382	0.5%	5
退職給付に係る負債	348	0.5%	348	0.4%	0
修繕引当金	31	0.0%	59	0.1%	27
役員株式給付引当金	39	0.1%	101	0.1%	61
資産除去債務	465	0.7%	470	0.6%	4
圧縮未決算特別勘定	617	0.9%	1,780	2.3%	1,163
その他	273	0.4%	208	0.3%	-65
負債合計	44,087	62.1%	51,600	65.2%	7,513
(純資産の部)					
株主資本	25,992	36.6%	26,439	33.4%	447
資本金	6,640	9.3%	6,640	8.4%	-
資本剰余金	7,180	10.1%	7,180	9.1%	0
利益剰余金	13,486	19.0%	13,933	17.6%	447
自己株式	-1,314	-1.8%	-1,314	-1.7%	-0
その他の包括利益累計額	76	0.1%	80	0.1%	3
その他有価証券評価差額金	68	0.1%	72	0.1%	3
退職給付に係る調整累計額	7	0.0%	7	0.0%	0
非支配株主持分	891	1.3%	970	1.2%	79
純資産合計	26,960	37.9%	27,490	34.8%	530
負債純資産合計	71,047	100.0%	79,090	100.0%	8,043

- 買掛金 <減少要因>・富士車輛㈱(-234)
- 1年以内償還予定社債 <増加要因>・株タケエイ(+476)
- 機械式立体駐車場関連損失引当金 <減少要因>・富士車輛㈱(-120)
- その他:前受金 <増加要因>・富士車輛㈱(+423)
- 社債 <増加要因>・株タケエイ(長短合算 +4,715:新規 +4,750、償還 -35)
- 長期借入金 <増加要因> 長短合算 +1,251:新規 +4,250(株タケエイ) 返済 -2,998…(株タケエイ(-2,880))
- 圧縮未決算特別勘定…(株田村バイオマスエナジー(+1,163 ※補助金入金)
- 利益剰余金 <増加要因>・親会社株主に帰属する当期純利益(+680) <減少要因>・配当(-233)

※百万円未満切捨て



連結キャッシュ・フローの動向

単位: 百万円

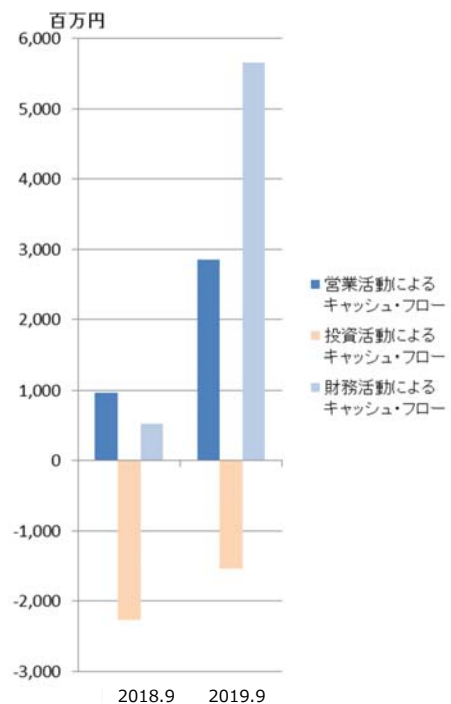
	2018/9	2019/9
営業活動によるキャッシュ・フロー	967	2,849
投資活動によるキャッシュ・フロー	-2,269	-1,531
財務活動によるキャッシュ・フロー	528	5,656
現金及び現金同等物の増減額(マイナスは減少)	-773	6,975
現金及び現金同等物の期首残高	12,661	8,922
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,888	15,897

※百万円未満切捨て

<主な内訳>

単位: 百万円

	2018/9	2019/9
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失	-334	1,259
減価償却費	1,131	1,362
機械式立体駐車場関連損失引当金の増減額(マイナスは減少)	841	-120
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
国庫補助金による収入	617	1,163
有形固定資産の取得による支出	-2,821	-2,713
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の発行による収入	—	4,645
社債の償還による支出	—	-35
長期借入れによる収入	4,490	4,218
長期借入金の返済による支出	-2,943	-2,998





<設備投資・減価償却費>

<従業員数・車両台数>

	2018年4-9月 (2Q累計)	2019年4-9月 (2Q累計)	2019/3 (通期)	2020/3 予想 (通期)
設備投資				
連結	2,823	2,843	8,817	10,066
(うち 株タケエイ)	342	335	1,112	1,700
減価償却費				
連結	1,132	1,363	2,397	3,362
(うち 株タケエイ)	484	573	1,034	1,384
のれん償却	35	24	65	49
	2018/12末	2019/3末	2019/6末	2019/9末
従業員数 (人)				
連結	1,285	1,277	1,300	1,298
(うち 株タケエイ)	611	608	625	624
収集運搬車両 (台) 単位	279	278	286	282

※百万円未満 四捨五入

主な設備投資 2020年3月期 第2四半期 実績

株タケエイ	設備・車両更新、 大木戸処分場拡大など	3.3億円
株北陸環境サービス	新規処分場造成工事	2.7億円
株門前クリーンパーク	処分場造成工事	1.1億円
株タケエイグリーンリサイクル	新工場建設、設備更新	1.4億円
株田村バイオマスエナジー	発電施設整備	3.4億円
株横須賀バイオマスエナジー	発電施設整備	12.9億円

主な設備投資 2020年3月期 計画

株タケエイ	設備・車両更新、 大木戸処分場拡大など	17億円
株北陸環境サービス	新規処分場造成工事	9億円
株門前クリーンパーク	処分場造成工事	22億円
株タケエイグリーンリサイクル	新工場建設、設備更新	2億円
株田村バイオマスエナジー	発電施設整備	12億円
株横須賀バイオマスエナジー	発電施設整備	22億円

今期の決算見通し (連結)



	2019/3 <実績>		2020/3 <予想>			2Q累計 <実績>	
	売上高比		売上高比	前年同期比	売上高比	前年同期比	
売上高	32,271	—	36,600	—	+13.4%	17,744	+16.4%
営業利益	2,125	6.6%	3,100	8.5%	+45.8%	1,434	+94.8%
経常利益	1,814	5.6%	2,800	7.7%	+54.3%	1,256	+156.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	275	0.9%	1,500	4.1%	+444.2%	680	—

※百万円未満切捨て

※2Q累計の実績を踏まえ、通期の決算見通しを修正いたしました。  
(10月30日付「第2四半期連結業績予想と実績値との差異並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい)

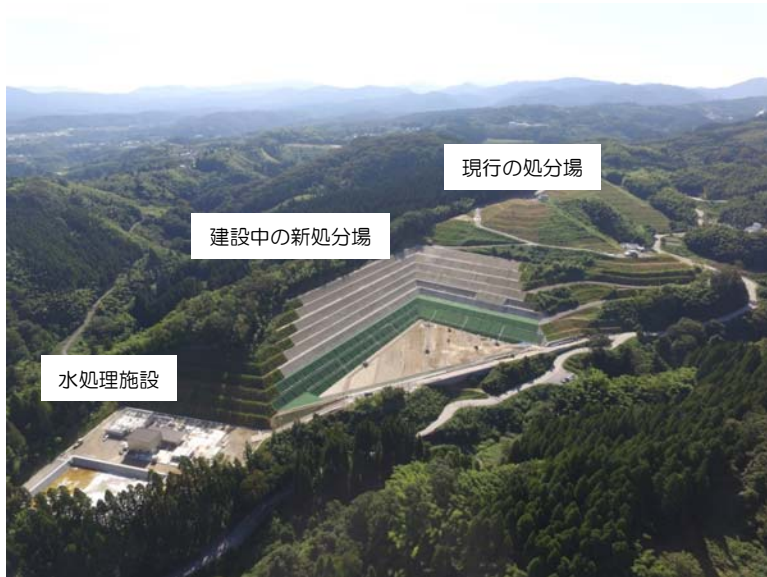
<プラス要因>

- ・株横須賀バイオマスエナジー及び株横須賀アーバンウッドパワーは11月1日より営業を開始する予定。
- ・株北陸環境サービスの新処分場が竣工し、12月1日より受け入れを開始する予定。

<マイナス要因>

- ・外部処理費の高騰が継続する見込み。

## 株式会社北陸環境サービス



10月31日に竣工式を開催予定。  
行政への諸手続き等を経て、12月1日より稼働開始の見込み（2019年9月下旬撮影）



休耕地に植えた約7,000本のひまわりが満開に  
（2019年7月下旬撮影）



近隣の皆様をお招きしての夏祭りは7月の恒例行事

## タケエイグループの取組み…廃棄物から循環資源へ

※2018年4月1日～2019年3月31日

2018年度にタケエイグループが  
中間処理した産業廃棄物の量

（タケエイグループCSR報告書2019 p.21-22参照）

694,107 t { 621,312 t…建設資材や各種製品原材料等へ再資源化  
72,795 t…最終処分へ



### ①紙、廃プラスチック類を廃棄物発電、 サーマルリサイクル燃料へ

混合廃棄物から選別した紙や廃プラスチック類を、発電やサーマルリサイクル燃料として再利用している。

51,170 t

### ☆RPF(廃プラスチック固形化燃料)の製造 …品質向上及び生産能力を増強予定



富士車輛(株)製のRPF製造プラント(川崎RC)

RPF

建設系廃棄物に含まれる紙、プラスチック類から固形燃料『RPF』を製造している。グループ会社の(株)横須賀バイオマスエナジーにて、発電燃料として活用する予定。

### ②廃棄物に付着しているダスト(塵)等を集め、 製鉄副資材『エコ・フォーム』を製造

3,940 t

製鉄時の“泡立ち”を抑制する  
「フォーミング抑制材」(2009年特許取得)

従来は埋立処分するしかなかったダストの  
活用方法を生み出した。

品質向上による増産体制を整備中



エコ・フォーム

### ③廃タイルカーペットのリサイクル

表面の繊維層を刈り取り、土台のPVC層を細断して  
再生原料『エコフレック』を製造する

品質向上及び生産能力を増強予定



- ・首都圏近郊の建設・解体工事現場から排出される**建設系廃棄物に含まれる廃木材や木くず**、自治体や造園業者などが排出する**剪定枝や伐採木**などを主な燃料として使用する『都市型バイオマス発電』を行う  
 (既に稼働している3カ所〔青森県平川市、岩手県花巻市、秋田県大仙市〕では、各地の豊かな森林から発生する間伐材等を使用)



発電所外観



10月7日に竣工式を開催。11月1日より営業運転開始予定



扱いの難しい根本の部分や太い木もスムーズな破碎が可能に

トロンメル式篩い機及び破碎機 (いずれもドイツ・ドップシュタット社製)

**※産業廃棄物処理業の許可を取得しているため、廃木材等を自社で収集し、破碎することも可能**

(株)門前クリーンパークの近況 (2019年9月撮影)

石川県輪島市に計画している管理型最終処分場の第1期工事は、順調に進捗しています。



防災調整池付近の造成工事を進めています



伐採工事により発生した抜根の処理及び家屋の解体工事中です



10月以降、伐採工事を再開する予定です

# エコパークゴルフ大木戸 開業10周年記念夏祭りを開催

埋立が完了した大木戸最終処分場の跡地をパークゴルフ場に再生して10年経ちました。  
 地域の皆様を始め、たくさんの方々にご愛顧いただいております。



早朝より数多くのお客様にご来場いただきました



老若男女おなじ道具で一緒に楽しめるスポーツです

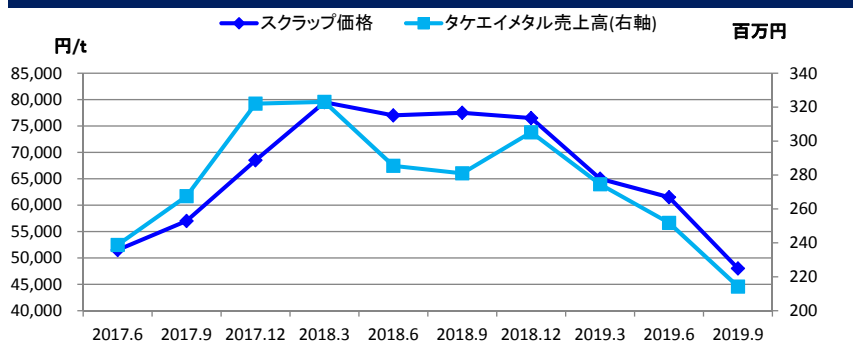


国際パークゴルフ協会  
 公認コース認定の碑



# 鉄スクラップ及び軽油価格と当社グループに与える影響

鉄スクラップ価格および㈱タケエイメタル売上高の推移



軽油価格および㈱タケエイ(連結)燃料費の推移

